

2020年度 大阪市立大学

【共創的ソーシャルイノベーター育成プログラム】

第7回ソーシャル・イノベーション研修（オンライン、2021年3月）

SIGLOC-online 2021 (March)

## 参加者募集要項

研修期間：2021年3月12日(金)～3月24日(水)

研修のテーマ：地球温暖化における持続可能な社会の実現性を探る

### 1. 研修の概要

大阪市立大学は、2018年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」の採択校として、Collaborative Online International Learning (COIL)を活用したソーシャルイノベーター育成プログラムを開発しています。この度、その一環として、多国間の学生が協働学修するための完全オンラインによるCOIL型教育プログラムを実施します。

### 2. 研修の目的

この研修の目的はソーシャルイノベーターの育成です。ソーシャルイノベーション(Social Innovation)とは、新しい商品やサービス、制度によって社会問題を解決することです。他国の学生とのコラボレーションを通して課題を“発見するチカラ”や解決策を“創造するチカラ”を養い、その解決策を“実現するチカラ”を持つ人材を育成します。将来、行政やNPO、企業などで実際にソーシャルイノベーションを担う人はもちろん、主体的に問題発見・解決に取り組む人を育成する研修です。「3つのチカラ」とは具体的には以下のような能力を指します。

#### ①発見するチカラ

社会問題に向かうとき、それを取り巻くコンテキスト(環境・社会的背景・法律や慣習など社会の枠組みなど)とセットで考える必要があります。鏡がないと顔を見ることができないように、その問題が生じているコンテキストは別の角度や他者の視点から見なければ発見できません。他国の学生と共に考えることでコンテキストを明らかにし、その問題の本質や新しい解決の方向を発見する力を養います。

#### ②創造するチカラ

今ある問題を解決するためには創造性が必要です。なぜなら創造性がなくても解決できるような問題は既に解決されているからです。問題を俯瞰し、解決するためのコンテキストを

創造し、そのコンテキストが成り立つような新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。

### ③実現するチカラ

問題を解決するためには、作り出した商品、サービスや制度がすべての人に受け入れられなければなりません。それを実現するためには行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人が、それぞれの立場の垣根を越え、協働することが必要です。どの立場からでも問題解決を実現できる力を養います。

#### 3. 研修の特徴：

- 全期間オンライン研修として実施（参加者全員が在宅で参加）
- Multi-National な協働学習（1グループ2か国以上）
- 少人数編成でグループワーク
- 修了証授与
- SIコース修了認定対象（市大生のみ）

#### 4. 募集人員：20名（応募者多数の場合は選考あり）

#### 5. 実施日程：

- 1) OCU向けオリエンテーション：2021年2月26日(金)
- 2) プレコース・セッション：2021年3月5日(金)・3月6日(土)  
\*以下の3つの時間帯に開催されるいずれか1つに参加すること  
AM 9:00- 11:00 (3月5日 JST)  
PM 5:00- 7:00 (3月5日 JST)  
AM 1:00- 3:00 (3月6日 JST)
- 3) オンライン研修：2021年3月12日(金)～3月24日(水) (13日間)  
\*3月12日のオープニング・セッションは、時差ごとに決められた時間帯に参加すること

#### 6. 実施方法：オンライン

#### 7. 応募資格：以下の要件をすべて満たす者

- 大阪市立大学、大阪府立大学、大阪府立大学工業高等専門学校（4年生以上）に在籍する学生・大学院生、または、日本以外の国の大学に在籍する大学生・大学院生
- 本プログラムの趣旨を理解し熱意を持って参加できる者
- 英語によるコミュニケーションが十分に取れる者
- 上記の実施日程1)～3)の全ての活動に参加できる者

- 募集要項を熟読の上で同意書(Agreement)に署名できる者
- 研修期間中を通して、参加者本人が責任をもってパソコンと十分なインターネット接続環境を準備できる者

8. 遵守事項：以下の項目のすべてを遵守できない場合は、研修に参加できません。

- 全ての研修プログラムに出席すること
- 研修期間中を通して、参加者本人が責任をもってパソコンと十分なインターネット接続環境を準備すること
- 研修前の課題提出、事前説明会、研修終了後の報告会等への参加すること

9. 費用：

- 参加費：無料
- 参加者負担：通信費、必要に応じて調査に係る実費（交通費等）

10. 申込期間：2021年1月4日(月)～2021年1月22日(金)17時(時間厳守)

- **募集期間を延長しました。**  
**2021年1月4日（月）～2021年2月12日（金）17時**

11. 申込方法：

以下のURLにアクセスし、必要事項を記入のうえ、全ての応募書類を提出してください。

【提出先】 <https://forms.gle/1pRzMUS7LmZX3Zje7>

【注意事項】

- 必要な応募書類は、スキャンして上記のURLからアップロード（添付）してください。
- 添付する書類の形式は、**PDF**もしくは画像（**jpeg, png, heif**のいずれか）ファイルにしてください。
- 添付する書類一式は、**暗号付き ZIP ファイル**にまとめて提出してください。（個人情報保護のため）
- ZIPファイルの暗号は、別途、下記宛にメールで送付してください。  
ZIPファイル暗号の送付先：**coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp**

12. 応募書類に関する諸注意：

応募書類は、以下の点に注意して作成、提出してください。

なお、不正が判明した場合は、厳正に対処します。

#### A. 応募申請書

- 応募申請書は以下からダウンロードできます。

<http://ocu.jp/fpCpHZ>

- 応募申請書に記載するメールアドレスは必ず **Gmail アドレス**にしてください。

※研修参加決定後は、Google ドライブ等を利用し協働作業や情報共有を行いますので、他人に知られても良いGmailアドレスを記入して下さい。Gmail アドレスを持っていない人は、新規作成してください。

#### B. 写真付き学生証のコピー

- 有効期間内のものであること。

#### C. 成績を証明する書類（成績証明書、成績通知書等）のコピー

- 入学以来の全成績が記載されていること。
- 直近の成績が記載されていること。
- GPA が記載されていることが望ましい。

#### D. 英語能力を証明する書類のコピー（英語を母語とする者もしくは英語で大学教育を受けている者以外）

- 証明は以下のいずれかによるものであること。  
TOEIC, TOEFL, IELTS, Versant, ケンブリッジ英検, 国連英検, 英検
- 直近のものを1部のみ提出すること。

#### 13. 選考：

- 応募者多数の場合は書類選考により決定します。また、必要に応じて面接を行う場合があります。
- 選考基準は、志望動機・成績(GPA)・英語能力・学習態度等を総合的に審査します。
- 成績および人物評価が同等であった場合は、COIL推進室主催の研修に参加したことのない者を優先します。
- **選考結果は 2021年2月19日（金）12日(金)〔予定〕**に、応募申請書に記載のメールアドレスに通知します。

#### 14. その他：

- 研修参加者は、Gmail アドレスを用いて Slack(グループ情報共有アプリ)に登録し、Slack を活用して研修期間中の各種連絡や情報共有を行います。

- このプログラムの教育効果を測定するため、研修前・研修後に指定された診断テスト（Verisant及び BEVI）の受検を義務付けます。
- 応募書類は大学が適切に管理し、本研修関連事業終了後、責任を持って処分します。

15. 本件に関する問い合わせ先:

COIL推進室 : [coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp)

SIGLOC専用WEBサイト : <http://www.coil.osaka-cu.ac.jp/training/>